

議員研修会

「コロナ禍から学ぶ地方行政の IT戦略への影響と課題」

講師

IT評論家 長谷川 文雄さん

2月12日に議員研修会を開催しました。今年度は、新型コロナウイルス感染症対策として、IT評論家の長谷川文雄さんにリモートでのご講演をいただきました。

初めに、日本の現状について、通信インフラが不十分でビデオ会議が円滑にできない、通信等のセキュリティが甘い、といったIT



の弱さがコロナ禍で明らかになったことなどに言及されました。

ITを巡る最近の動向としてはIoT、ビッグデータ、5Gを活用した最新技術のほか、コロナ禍でさらに高まる地域住民のニーズに対応するための行政サービス向上の取り組みとして他都市で導入されているRPAやAIの事例の紹介がありました。

最後に、アフターコロナに向けて、AIなどのデジタル技術を活用して行政、ビジネスモデルを変革し、社会に必要な新しい価値創造を行わなければならない、そのためには、ITからDXへ、現状改革から戦略的変革へと考えをシフトしなければならぬと述べられました。

これから本市もデジタル化に向け全力で取り組みを進めますが、デジタル化によるメリットを全世代の市民が享受できるよう、全議員しっかりと取り組んでまいります。

◆講師紹介

1974年に電気通信大学大学院修了後、清水建設入社。
1986年、東京大学より工学博士授与。マサチューセッツ工科大学建築都市研究所研究員、明治大学国際日本学部教授などを歴任。

※ RPA(Robotic Process Automation) : 定型的なパソコン操作などの事務作業をソフトウェアのロボットで自動化すること
※ DX(Digital Transformation) : デジタル技術を活用して、働き方や暮らし方など社会生活に大きな変革をもたらすこと

「ふくやま市議会だより」の 表紙写真・絵画・イラスト大募集！

募集内容

福山市の魅力を紹介できる写真、絵画、イラスト
※縦型のもの。季節感のある作品歓迎！

応募締切

8月1日発行号：5月31日（必着）
※作品の応募は通年で受け付けます。
※採用者には記念品を進呈します。

詳しくは、[福山市のホームページ](#) → [福山市議会](#) →
[市議会だより](#) → [ここからご覧ください。](#)

政務活動費の収支報告書を公開します

2020年度（令和2年度）に各会派に交付された政務活動費について、収支報告書などの関係書類（支出書や領収書等）を5月31日(月)から公開します。

これらの書類は、ホームページで見ることができます。また、市役所3階の市政情報室または議会事務局に申請していただければ、誰でもすぐに閲覧でき、有料でコピーもできます。

詳しくは、議会事務局庶務課にお問い合わせください。（☎084-928-1123）

編集後記

令和2年度中に提案された一般会計補正予算案は10件に及び、その大半は新型コロナウイルス感染症対策であり、まさしくウィズコロナの一年でした。

昨年5月の最初の補正予算ではPCR検査等委託料や感染症入院患者の医療扶助費、福祉施設などのマスクの購入費用など、その後経済対策などの補正予算が続ぎ、3月議会では、ワクチン接種費や感染予防のための衛生用品購入費などの補正予算案を可決しました。まだまだ厳しい状況が続くと思われませんが、アフターコロナに向けて、市民の皆さんが安心して暮らせるよう引き続き取り組みを進めます。

（石口智志）



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

【ホームページアドレス】<https://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/gikai/>

【メールアドレス】giji-chousa@city.fukuyama.hiroshima.jp

